

第 31 回日本包装専士会定期総会 議案書

第一号議案：2019 年度活動実績

第二号議案：2020 年度活動計画

第三号議案：2020 年度役員選出

日本包装専士会

2020 年 6 月 23 日

会場：岡田紙業株式会社 会議室

第一号議案：2019年度活動実績

第30回定期総会

開催日：5月24日（金）

時間：14時30分～17時00分

会場：株式会社文昌堂会議室

有効会員176名に対し、出席者19名、委任状提出95名（合計114名）により総会は成立。

議案は賛成多数で可決成立

理事会：活動計画執行、次年度活動計画検討、その他運営要項に定める事項執行のために開催

事務局：会費徴収、金銭出納、会計監査、理事会開催、定期総会及び包装界合同新年会に関する活動
情報委員会：

ホームページ管理会社である株式会社アンサングの窓口業務

ホームページ管理運営・会員への情報配信

開催案内：定期総会、包装界合同新年会、包装技術セミナー

ホームページリニューアル

公益社団法人日本包装技術協会発行「包装技術」内の日本包装専士会PRページ執筆とりまとめ

展示委員会：10月7日打ち合わせ開催 参加者5名

未来包装研究委員会：

包装技術の発展に貢献する活動の一つとして、講演依頼や雑誌寄稿依頼に対応(1)。TOKYO PACK 2021における情報発信パートナーとして国立環境開発法人 国立環境研究所(以下、環境研)とコラボを模索し、容器包装プラリサイクルの研究会を協働で立ち上げる(2)

補足(1)：講演依頼&雑誌寄稿対応

技術士包装物流会（本部・関西支部）、ライオン大学院講演会、公益社団法人 日本包装技術協会、公益社団法人 日本パッケージデザイン協会、寿精版印刷株式会社、環境研、日本食品工学会、日報ビジネス株式会社、一般社団法人 日本食品包装協会、日本化粧品技術者会

補足(2)：研究会におけるコラボテーマ案

1. 協働で情報発信、政策への反映 例：TOKYO PACK 2021 での情報発信
2. 環境評価する共通手法の模索 例：マテリアルフローの解析結果に基づく未来予測
3. サーマルリカバリーの実態把握と今後の方向性検討
4. 効率的なリサイクルシステムの構築
5. ライフサイクル評価(LCA)の更新

セミナー委員会：

包装技術セミナー（第1回）

開催日：4月24日（水）

場所：江東区亀戸文化センター

受講者：43人

テーマ：「2030年包装の未来予測」 TOKYO PACK 2018 で行ったトレンドセミナーの再演

包装技術セミナー（第2回）

開催日：2月12日（水）

場所：味の素株式会社川崎工場&食品研究所

受講者：38人

テーマ：新包装工場見学及び小瓶充填体験／ごみ清掃芸人マシンガンズ滝沢秀一さんと廃プラを考える

関西委員会：

理事会

- ①4月10日（水）18～20時 場所：岡田紙業株式会社社会議室
関西委員会発足を関西理事で確認し共有
定期活動として専士会関西セミナーを関西在住の専士会員を対象に実施することを決定
- ②5月9日（木）18～20時 場所：岡田紙業株式会社社会議室
関西委員会と関西セミナーを関西地区の専士会会員に周知
専士会関西セミナーの年間日程、講師、役割分担決定
- ③6月20日（木）15～17時 場所：大阪市立総合生涯学習センター
専士会関西セミナー開催の最終確認
- ④9月12日（木）15～17時 場所：岡田紙業株式会社社会議室
6月20日開催の第一回専士会関西セミナーの改善点等を討議
「包装技術」誌12月号の掲載内容摺り合わせ
- ⑤11月14日（木）15～17時 場所：岡田紙業株式会社社会議室
2月13日開催の専士会関西セミナーの講師と内容を決定
2020年度包装技術セミナー（旧アカデミーキャンパス）の企画打合せ
- ⑥2月13日（木）15～17時 場所：岡田紙業株式会社社会議室
関西委員会決算理事会（仮称）資料案確認

セミナー（専士会関西セミナー）

第一回専士会関西セミナー

日時：6月20日（木）18時30分～20時

場所：大阪市立総合生涯学習センター第8研修室

講師：平田達也氏＜株式会社メイワボックス＞

「テレビ東京「とれたま」応募採用の秘訣」

出席者：9名（理事5名、専士会3名、安原会長）

交流会実施

第二回専士会関西セミナー

日時：9月12日（木）18時30分～20時

場所：大阪市立総合生涯学習センター第8研修室

講師：今田克己氏＜今田包装技術企画＞

「食品ロス削減」・「海洋プラスチック汚染」

出席者：10名（理事5名、専士会5名）

交流会実施

第三回専士会関西セミナー

日時：11月14日（木）18時30分～20時

場所：大阪市立総合生涯学習センター第4研修室

講師：清水太一氏＜株式会社マイクロテクニカ＞

「“AI”の仕組みとその活用模索」

出席者：11名（理事6名、専士会5名）

交流会実施

第四回専士会関西セミナー

日時：2月13日（木）18時30分～20時

場所：大阪市立総合生涯学習センターメディア研修室

講師：今田克己氏＜今田包装技術企画＞

「飲料PETボトルの進化／深化」

出席者：9名（理事5名、専士会2名、本部2名）

交流会実施

他の包装団体との連動（交流）

公益社団法人日本包装技術協会、包装4団体および公に準ずる包装団体に関する活動

公益社団法人日本包装技術協会

「包装管理士講座」講師（岡、今田）

「包装界合同新年会」出席（今田）

関西支部「会員フォーラム」出席（今田）

関西支部「生活者包装研究懇談会」出席（今田）

技術士包装物流会関西支部

支部研究会出席（平田、今田）

日本包装管理士会関西支部

支部ミニセミナー出席（平田、岡、今田）

近畿包装研究会（会員限定）

「新春講演会」出席（今田）

その他

東洋紡PPSセミナー、日報ビジネス包装セミナー、日本防錆技術協会

包装展、展示会等視察

関西委員会決算報告及び監査報告

期間：2019年4月～2020年3月

コース別研修会

輸送包装コース

下の予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大により中止

開催日：3月13日（金）

場 所：株式会社協進印刷 福生工場

内 容：医薬品から化粧品・食品などのクリーンな環境下の紙器製造

新型コロナウイルス感染の終息後、改めて開催する

その他の活動

公益社団法人 日本包装技術協会主催の催事協賛及び協力

公益社団法人 日本包装技術協会主催の包装界合同新年会に協力と参加

以下余白

2019年度決算報告書

期間 2019年4月1日～2020年3月31日

	(単位 円) R1年予算	(単位 円) R1年決算
1 前年度繰越金	2,641,822	2,641,822
収入の部		
2 総会、懇親会費	100,000 (25名)	76,000 (19名)
3 入会金	30,000 (10名)	15,000 (5名)
4 年会費	750,000 (150名)	650,000 (130名)
5 包装技術セミナー参加費	500,000	448,000 (76名)
6 利子	0	24
7 その他、雑収入	0	24,575
8 小計	1,380,000	1,213,599
9 総計	4,021,822	3,855,421
支出の部		
1 総会、懇親会費	100,000	50,747
2 関西委員会 活動費	70,000	70,432
3 包装技術セミナー費	300,000	213,153
4 展示会(東京パック他)費用	20,000	0
5 2030包装の未来予測プロジェクト活動費	100,000	27,930
6 情報処理費(HP更新、依頼作業費)	1,360,000	1,496,660
7 通信費	30,000	22,400
8 交通費	100,000	46,260
9 事務費(会場費)	20,000	16,400
10 事務委託費(会計、会計監査、総会、他)	50,000	69,000
11 諸経費(手数料、事務用品、新年会分担)	120,000	78,749
12 小計	2,270,000	2,091,731
13 今年度繰越金	2,641,822	1,763,690
小計	2,641,822	1,763,690
14 総計	4,911,822	3,855,421

2020年4月13日(月) タケトモ(株)にて行われた会計監査に立会い、
詳細に監査したところ、正確に処理されていることを確認し、これを承認しました。

監事 平野 雅裕



2020. 4. 13

第二号議案：2020 年度活動計画

第 31 回定期総会

開催日：6 月 23 日（火）

時 間：15～16 時

会 場：岡田紙業株式会社社会議室

理事会：活動計画執行、次年度活動計画検討、その他運営要項に定める事項執行のために開催

事務局：会費徴収、金銭出納、会計監査、理事会開催、定期総会及び包装界合同新年会に関する活動

ホームページ管理会社である株式会社アンサングの窓口業務

ホームページ管理運営・会員への情報配信

開催案内：定期総会、包装界合同新年会、包装技術セミナー

公益社団法人日本包装技術協会発行「包装技術」内の日本包装専士会 PR ページ執筆とりまとめ

展示委員会

TOKYO PACK 2021（会期：2 月 24～26 日）に向けた活動

JPI 集中企画展示に参加／当会のブースを設営

セミナー委員会

包装技術セミナーの開催を計画（1～2 回／年を予定）

包装技術セミナーは事前に委員会で企業見学会やポスターセッションやディスカッション方式などの実施について討議を行い、より良いセミナーの開催を検討する

未来包装委員会

容器包装プラリサイクルの研究会活動を通して、環境研と協働で 3R 暫定シナリオの作成(1)や情報発信を行い(2)、循環型社会の実現に貢献する

補足(1)：3R 暫定シナリオ作成

「食品生産量の最適化(作り過ぎない)を進めることで生産量を削減し、さらにリサイクル量を増加させていく」という環境研が提案するシナリオに基づき、協働で WS を立ち上げ、ごみゼロ社会の実現に向けた食品プラの資源戦略目標達成シナリオの確立を目指す

補足(2)：情報発信

TOKYO PACK 2021 において、未来包装委員会として「専士会」×「環境研」×「マシンガンズ滝沢氏」のコラボセミナー(60 分×1 回)を開催

関西委員会

理事会

隔年開催の専士会関西包装技術セミナーと専士会関西セミナーの定着・拡大を中心に運営

専士会関西セミナーの開催

専士会関西包装技術セミナーの開催があるので、3 回（6 月、9 月、2 月）を予定

本セミナーの定着を促進するため、次の内容を検討

現在、参加対象者は専士会会員としているが、研究生として専士会会員以外を加えることとする。研究生は講義受講料として 1,000 円／回を徴収（交流会費は別途）

演者を外部から招聘する。外部講師料 10,000 円／回、専士会関西講師料 5,000 円／回（理事を含む）

専士会関西包装技術セミナーの（旧アカデミーキャンパス）開催

本部セミナー委員会と連動

日時：11 月 19 日予定（詳細未定）

場所：Koko Plaza（新大阪）予定（抽選申込み 7 月 1 日）

テーマ：①医薬品包装に関する講演、②環境／新技術／未来包装などタイムリーな事柄に関する講演

講師：①医薬品包装は大沢氏を検討、②未定

出席者：50名予定

交流会実施

他包装団体との連動：2019年度に準ずる

包装展・展示会等の視察：2019年度に準ずる

コース別研修会

輸送包装コース

前年度に中止となった下の見学会を実施予定

開催：3月

場所：株式会社協進印刷 福生工場

内容：医薬品から化粧品・食品などのクリーンな環境下の紙器製造

その他活動

公益社団法人日本包装技術協会主催の催事協賛及び協力

公益社団法人日本包装技術協会主催の包装界合同新年会に協力と参加

以下余白

2020年度(令和2年度)予算案

期間：2020年4月1日～2021年3月31日

(単位 円)

1	前年度繰越金		1,763,690
収入の部			
2	総会、懇親会費		0
3	入会金	3,000×10名	30,000
4	年会費	5,000×150名	750,000
5	包装技術セミナー参加費		200,000
6	利子		0
7	その他(雑収入)		0
8		小計	980,000
9	総計		2,743,690
支出の部			
1	総会費		0
5	関西委員会 活動費		100,000
6	包装技術セミナー費		200,000
7	展示会(東京パック等)費用		180,000
8	2030年包装の未来予測プロジェクト 活動費		100,000
9	情報処理費(HP更新、依頼作業費)		360,000
10	通信費		25,000
11	交通費		60,000
12	事務費(会場費)		20,000
13	事務委託費(会計、会計監査、総会、他)		70,000
14	諸経費(手数料、事務用品、新年会分担)		60,000
15		小計	1,175,000
16	前年度繰越金		1,763,690
17	総計		2,938,690

2020. 4. 24 事務局

渡辺 作成

第三号議案：2020年度役員選任

役職	区分	氏名	コース	期	所属
会長	新任	島田 道雄	食品包装	27	アサヒクオリティーアンドイノベーションズ株式会社
副会長	再任	加藤 千明	輸送包装	16	日本化工機材株式会社
	再任	鈴木 税	包装材料	17	ベルパック株式会社
	留任	小島 諭	医薬品包装	14	藤森工業株式会社
副会長補佐	再任	小林 浩一	輸送包装	21	アイパック株式会社
	再任	及川 英之	包装材料	25	味の素AGF株式会社
	留任	橋本 香奈	食品包装	28	大和製罐株式会社
	留任	大谷 英雄	医薬品包装	24	丸金印刷株式会社
事務局長	再任	嶋 雅文	包装材料	18	ベルパック株式会社
事務局次長	再任	渡辺 茂紀	医薬品包装	15	株式会社協進印刷
理事	再任	下村 充	輸送包装	22	王子コンテナ株式会社
	再任	中村 圭介	輸送包装	28	カネパッケージ株式会社
	留任	高畑 幸典	包装材料	28	株式会社サガシキ
	留任	竹内 公生	食品包装	10	東洋製罐グループホールディングス株式会社
	留任	島田 賢一	食品包装	14	三菱商事パッケージング株式会社
	留任	成田 淳一	食品包装	18	三井化学東セロ株式会社
	留任	小林 義浩	食品包装	22	味の素株式会社
	留任	中山 勉伸	食品包装	22	三井化学東セロ株式会社
	留任	春日 洋三	食品包装	23	株式会社細川洋行
	留任	北島 誠之	食品包装	30	出光ユニテック株式会社
関西理事	再任	今田 克己	包装材料	17	今田包装技術企画
	留任	山本 高之	包装材料	23	岡田紙業株式会社
	留任	平田 達也	包装材料	25	株式会社メイワパックス
	再任	岡 美奈	食品包装	22	
	留任	白井 和義	食品包装	23	株式会社細川洋行
	留任	清水 太一	医薬品包装	18	
	留任	三橋 博一	医薬品包装	23	大成化工株式会社
再任	田中 利浩	医薬品包装	28	ジェイフィルム株式会社	
特別理事	留任	有田 俊雄			有田技術士事務所
監事	留任	平野 雅裕	医薬品包装	18	株式会社タケトモ
	再任	菅 亮市	医薬品包装	19	岡田紙業株式会社
顧問		伊藤 浩明	医薬品包装	1	前会長 株式会社タケトモ
		安原 明世	システム	3	岡田紙業株式会社

以下余白